県民の友

発行所
和歌山市小松原通一丁目
和歌山県企画広報課
編集印刷
発行人　山本正三
印刷所　和歌山県印刷所
旬刊　1日11日、21日発行
定価一部2円50銭

実を結んだ研究

郷土色豊かな16君の実践報告

4Hクラブ成績発表会終る

関係者から大きな期待を寄せられていた和歌山県農村青少年クラブ成績発表会は、一月十一日県庁第一会議室で開催され、予期以上の好成績をあげて盛会裡に終了した。農業普及事業が置起して以来、県下の農村青少年クラブは発展の一途をたどり、一月末現在でクラブ数は三三七クラブとなり、会員は男女合せて六千人に達している。またそのクラブ活動も、農産物の増産や生活改善の面で見るべきものが少くない。

そこで今後のクラブ活動の発展を激励し、代表クラブ員の業績発表を通じて一般の理解と協力を呼び起す目的で、この発表大会を開いたのである。

当日、北は伊都郡天野村から南は東牟婁郡三津ノ村まで、県下から参集したクラブ員やクラブ指導者で定刻には会場がぎっしりと詰まり、座席整理の係に親鳴をあげさせる始末であったが、大会は先ず午前九時のクラブ綱領朗読から始まった。続いて別項の通り小野知事の挨拶があり、審査説明を終つていよいよクラブ員の研究発表に入った。

研究発表は那賀郡を代表する中貴志村四Hクラブ森本俊文君の「抑制グラジオラスの栽培について」と題するプロジェクト発表を皮切りに、各郡代表クラブ員十六名が三年、或いは二年にわたる熱心な実践の結果発表が続いた。

プロジェクトの部、およびデモンストレーション部ともにこの大会に出場したクラブ員は、各郡の予選でそれぞれ一位を獲得したよりぬきの優良クラブ員で、プロジェクトの選定においても各地方特有の内容を持っている点が大へん注目され、発表会の目的を遺憾なく発揮したことは喜ばしい。

なお大会入賞者は左の通りである。

プロジェクトの部

一位　南部地方における早生温州に対する夜蛾の来襲について　中西圭三君（南部）

デモンストレイションの部

一位　柑橘の根接について　江川英三君（箕島）

二位　羽根喜治君（学文略）、東本定一君（加茂）、上野悦子さん（南富田）、生嶋弘男君（宮原）

（写真は食生活改善の発表をする上野悦子さん）

農村の振興に

青少年の活躍を期待

知事挨拶要旨

第二回四H クラブ成績発表大会を開催致しましたところ、御多忙中多数お集り下され熱心な発表を実施されるであろう事を非常に嬉しく思う次第である。

いうまでもなく日本は只今独立という大きな問題に直面しています。

独立国家として体面を保つには色々な面において難問題が横たわっています。特に吾々が最も心配しておるのは、今後の日本の農業がどうなって行くかという事であります。

日本農業の前途は将に荊の道であります。この荊の道を切り開きその振興を図ることが、吾々農村にある者に課せられた大きな問題であります。特に県政をお預りしている私達は、その責任の重且大である事を痛感している次第であります。

これがため国において、又県においては、その振興策について色々その計画を樹て、又その施策を講じつゝあります。

農業協同組合等においても、その振興策について真剣に考えております。

又私の方の農業改良課においては、農業の技術或はその経営面においてあらゆる手を施しこれが振興をはかりつゝあります。

農村の将来は今までのいわゆる精農家の繁栄に待つものが非常に大きいのでありますが、特に次代の農村を背負って立つ若い農村青少年は、昔の古い殻をぬぎ捨て、科学的に農業を築く研究と近代的文化農村建設のために大いに奮闘していただきたいのであります。したがってこの四H クラブ育成については大いに力を入れており、又大きな期待をもつて居ります。

今後とも本県農業の振興のため献身的な努力をお願いします。

早生温州の夜蛾防除

中西英三君の発表要旨

私が夜蛾についての研究を始めた動機は、自家の農業収入の大部分を占めている早生温州が夜蛾による大きな被害を受ける悩みを解決しようと思い立つた故である。

夜蛾は成熟前の蜜柑に吸収口を差込んで果汁を吸い、そのために果実に傷がついて全く無価値なものとなり、収穫期の十一月まで放任することになる。南部地方には早生温州を栽培するものが少い上、夜蛾の棲息する山林が多いため特に被害が大きいものと思われる。

第一に自家の畑に来襲する夜蛾を捕えて調べてみたところ、最も多いのはヒメエグリバ、次いでアカエグリバ、アケビノコノハガの三種類で、何れも夜蛾科に属するものであることが判った。

第二に襲来の時期は年によって多少の相違はあるが、大体九月上旬から始まって収穫期まで続く。一晩の中では大体夕暮れから十二時頃までに来る第一波と、二時頃から夜明けまでに来る第二波とがあり、雨とか風の強い夜は来襲しないことが判明した。

第三に防除法であるが、夜蛾の習慣の異なっている点を利用して蛾の嫌がる臭を発生させることが最も有効で、種々の薬剤を用いて研究してみた。新薬のBHCやDDTは効果が少ない。今までに二番効果のあったのは硫黄をくすべることで、鋼層一斗に硫黄華百匁とゴム粉若干を混じ、反当り十ケ所ほど穴を掘ってくすべると、異様な臭気を放って夜蛾は寄りつかなくなる。しかしこれでは経費が一晩に反当り二百円も要るので、私は早朝出荷とこの方法とを併用し、畑の一方から採取して行つてなるべく燻煙面積を狭めてゆくようにしているので、今では夜蛾の被害をうんと軽減することができた。今後も研究を続けるつもりであるが、現在までのプロジェクトを通して判明した点を発表して、今後共御指導をお願いする。

柑橘の根接について

江川英三・広両君の発表

箕島のような砂礫土においては蜜柑の樹の老衰が比較的早く、生産力がおとろえてくる。このような老衰木や天牛の被害木を若返らす方法として、若い生命をもつ柚の根を接着することによって生長力、生産力を回復できることは表に示す通り、（後の図表を指して説明する）根接後三年目で樹高も体積も二割以上も生育が盛んになることが判つた。

次に根接の方法を申上げる。

第一に根接の時期は、樹の年令によって異るが、若木では四月中旬頃、老木は四月下旬がよい。

第二に、根接に使用する根は柚の一年生苗の根を用い、栄養よく生育したもの接着を二十日前に掘り取っていけておく。

第三に根接の位置は樹の根元、旧接木こぶの一部で凹部がよい。これは最も生育に関係度の多い位置で、人間でいうと血管に相当する箇所である。

第四に方法であるが、根接鋸で木質部に達する程度の深さにそぎ上げ、これに穂木（根）を斜めに切つて挿入密着させて、その上を縛で縛り、その位置の上部まで土を覆っておく。接根は四十五度の角度で土中に入るよう挿入するとよい。

このようにして接着すると、若返した木にも若い生命が加わり、肥料分を吸収して接木に送るので根は急速に太つてくる。

なお以上の説明で判り難い点は私たちの果樹園を実地に視察されるようお願いしたい。

内海支航路掃海促進
観光事業の融資陳情
本県で瀬戸内海観光会議を決議

瀬戸内海沿岸十一府県（大阪、兵庫、岡山、広島、山口、福岡、大分、愛媛、香川、徳島、和歌山）が賛成する瀬戸内海国立公園及び観光事業促進協議会第五回総会は、十六日午前十時より本県県議会議場において十二府県の各委員をはじめ厚生省、運輸省、建設省の関係官約百二十名が参集して盛大に開催された。

政府関係者及び地元関係者より祝辞、挨拶があり、続いて本県小野知事が議長となり、第一号議案より第十八号議案までを一括上程、事務局の議案説明に対して各府県委員より活発なる質疑が行われた。

その結果、内海支航路の掃海並びに支全宣言の陳情、国立公園事業費の獲得、災害復旧費の獲得、第二次指定促進、観光専用船舶設に対する融資陳情、観光事業に対する融資陳情、阪神四国連絡道路建設促進の陳情、観光都市に対する上下水道の事業費の獲得、道路、港湾等に対する公共事業費の獲得、新年度事業予算等が決議された。

その他、本協議会会長の任期満了による新会長には引続いて兵庫県知事岸田幸雄氏が選任され、次期開催地は愛媛県に決定された。

本年早々内海航路の安全が世界に宣言され、講和条約の批准も近く、本協議会今後の活躍と相俟って瀬戸内海は名実ともに世界の海の公園として飛躍が期待される。

（写真は協議会の状況）

（観光課）

橋本町で　伊都林業まつり

伊都地方事務所では、三月九日橋本小学校で「林産物品評会」を開きます。

出品物は、等級別に分けた木炭や、小売店の商品、樹苗、海林と無育の堆肥、松脂の製品、行程と採取状況、製品、県指定樹芸林で栽培した南天、五葉松、高槻の生花、木製品、竹製品で、これらは即売も行います。又県林業試験場の試験結果と林産物、改正森林法の図解、林道、治山、伐木、造林、海材関係の写真が展示されます。又当日会場に林業相談所を設けます。

なおこの会では、木炭樹苗、棕櫚皮等の優良出品物の表彰、林業関係の功労者を表彰を行い午後は郡内素人のど自慢大会が行われます。

出品希望者は三月三日「のど自慢」に出場の方は五日までに伊都地方事務所林務課宛お申み下さい。

身体障害児童療育相談所開設

身体のどこかに欠陥があって普通の活動の出来ない人達は相当多く、従来これらの人達は充分の働きが出来ないために社会の生産面に寄与出来ないばかりか、国家社会の負担となって社会の問題の裡に身を潜め、怒生を不過に終るの他はなかったのであったが、終戦後社会福祉事業の推進により、こうした不遇な人々は社会全体の責任として治療救済の方途を講じなければならないとの気運が醸成されてきた。その結果十八才以上の身体障害者を対象として身体障害者福祉法が生れ、更に十八才未満の児童の扶助救済については児童福祉法の中に必要な条項が明文化され、この間題がとりあげられたのである。児童福祉法の第二十一条の二に「保健所長は身体に障害のある児童につき、診査を行い、又は相談に応じ、必要な療育の指導を行わなければならない」と規定され、身体障害児の療育指導は保健所長の所管することと義務づけられたのである。

身体障害児といえば

（イ）目に障害のある場合…盲

（ロ）耳、言語機能に障害のある場合…つんぼ、おし

（ハ）手、足又は体幹に不自由の箇所ある場合…肢体不自由児

などの機能障害である。これ等はいづれも専門医によって適確な診療をうける必要があるので、それ専門医を嘱託して療育の指導に万全を期することとなっているが、本年度はとりあえず県下で一保健所を指定して月一回以上専門医の委託出張を求めて診査と治療の指導を行うことになり、さしあたり肢体不自由児のみについて療育指導を行うことになっている。

本県では田辺保健所を指定して二月二十六日、三月十一日、三月二十五日の三日間の身体障害児童療育相談所を開設することとなり、医大附属病院の原田整形外科医長を委嘱して出張を願うこととしたのである。

紀北の児童は医大病院の整形外科があるからこゝで診査治療をうけられる便があるが、紀南方面ではそうした病院がないので児童は専門医の診療をうけられる機会が少なかったことと思われるので、これからはこの療育相談所を利用して適正な治療の指導をうけるようお願いしたいものである。

肢体不自由児を早期に発見して早期に治療することが大切なので、早期に治療すれば容易に治る場合が多く、例えば先天性股関節脱臼などは乳児のときに治療すれば完全に治るけれども、学齢期に達する頃では完全治療は困難といわれており、其の他先天性の不自由症の場合でも両親が早期に注意して専門医にかゝれば、一生の不幸から救われる場合が多いのではなかろうか。

肢体不自由児を放置しておくと、その大部分が怒生不具廃疾者となり、従って公的扶助り対象として長年月にわたり国家社会の負担となることが多いが、一方これに適切な療育を施すこと自給自活が出来る社会人となるばかりでなく、精神的に生産面にも貢献することが可能で、将来国家の政面にも大きなプラスとなるわけである。肢体不自由児の療育指導は個人福祉の為にも国家福祉の為にも強力に展開されなければならないので、県では財政のゆるす限り各保健所を巡回、不幸な人々の療育にあたりたいと思っている。

（醫務課長）

健康紀州の春を飾る

第四回赤ちゃんコンクール

来る五月五日の「こどもの日」を中心に繰り展げられる児童福祉週間の記念行事の一つとして、毎年行われて来た全日本赤ちゃんコンクールは、本年は第四回を迎えるので、次の要領で優良赤ちゃんを選んで、全国のコンクールに推薦することとなつた。

市町村は管内の昭和二十六年三月中に生れた乳児について、健康診査を二月中に行い、その結果健康で最も優良好なものを、町村にあつては男女各一名宛、市（和歌山市は男女三名宛）にあつては男女各二名宛を選定し、その診査票を持つて各保健所に出頭する。

各保健所では、各市町村から出頭した乳児にきつ診査して、その管内における優良な乳児男女各三名を選び、健康診査票を三月末日までに県医務課へ提出する。

県においては、各保健所から提出された資料により、県下の最優良児男女各一〇名を選定して四月十五日までに厚生省に提出する。

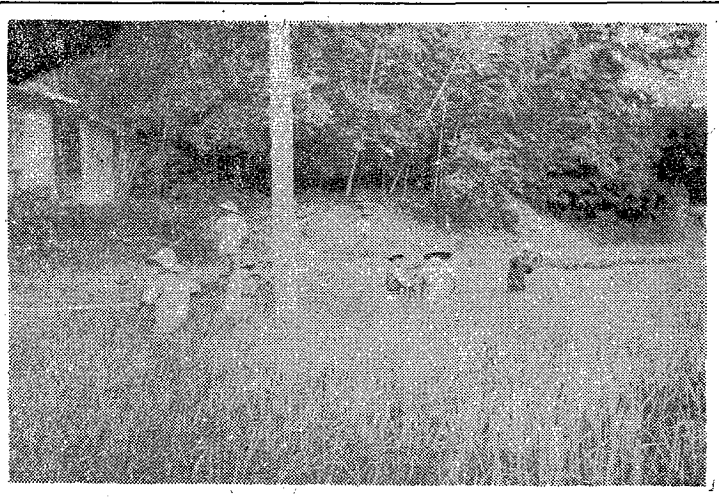
こうして全国の都道府県から推薦された優良赤ちゃんの中から全国一が選ばれるので、気候、風土に恵まれるわが健康和歌山の名においても、本年はぜひ日本一若しくは準日本一の赤ちゃんを選び出したいものである。

なおこの優良赤ちゃんの選出と同時に、母子保健状態の最も良好な市町村と、長年母子衛生事業に尽力して功労があった人や、施設の運営がよく設備のすぐれた乳児院もあわせて選定し厚生省に推薦することとなつている。

▲月刊わか山三月号▼

○座談会「社会保障制度を語る」
○県政記者放談会
○地方事務所接栗毛（東牟婁の巻）
○紀北紀南（安楽川、田栖川、南部の巻）
○郷土産業のホープ（新宮市の製紙）
○その他グラビア、県政記事満載

予約申込みは和歌山県広報協会へ



地域給で人事院勧告

本県の地域給大巾引上か

去る二月十二日人事院は内閣総理大臣及び衆、参両議院議長に対して勧務地手当支給地域区分表の改正に対する意見書が出された。

これによれば従来の支給区分の三級地和歌山市、二級地新宮、海南、田辺、橋本、高野、岩出、串本、一級地加太、西脇野、下津、御坊、印南、南部、由良、粉河、名手、東野上、湯浅、笠島、広、白浜、潮岬、日置、勝浦、那智、古座、西向、高池、太地、下里、九度山、高野口、妙寺、笠田が改正されて、和歌山を四級地に、新宮、海南、田辺を三級地に、御坊、湯浅、白浜を二級地に、周参見を一級地に、夫々一級上位に勧告されている。

現行の地域給は五級地を最高とする五段階、五分刻みで、五級地は二割五分、四級地は二割、三級地は一割五分、二級地は一割、一級地は五分である。

従つて和歌山市が今四級地に指定されると、本俸と家族給の合計額の二割が支給される事になり、今本俸一万円扶養家族三名の者（一、六〇〇円）は二、三二〇円であるので、従来三級地として支給されていた時よりも五八〇円の増收となる。

地域給は終戦後一般物価の急騰につれ、漸次地域別の物価及び生計費に相当著しい巾が生ずるに至つたので、勤務地の経済的条件のために生計費が特に増大する状況にある場合において、その格差を給与で調節する事により地域間の実質賃金を均等ならしめるために支給される様になつたものである。

即ちA地とB地においてA地がB地よりも物価が二倍も高くそれだけ生計費が多く必要とある場合、A地に住む者はB地に住む者より二倍だけ多くの給与が支給されなければ同程度の生計を営めない結果となるので、これを補うために特に物価の高い地域に勤務する者に地域給が支給されるわけである。

昭和二十一年三月、臨時手当として六大都市及びこれに準ずる地域は一〇、その他の市は八、町村は六の率で支給する事となつた。

昭和二十一年十一月給与法の改正で、三月に出来た臨時手当を廃止して本俸に繰入れたが、唯六大都市等に対する地域給に相当する部分だけは新しく臨時勤務地手当を創設して支給される事になり、六大都市及び之に準ずる地域に限り俸給の一割が支給される事になつた。

昭和二十二年一月臨時勤務地手当を増額した。地域別の物価及び生計費の差が増大したので、六大都市及び之に準ずる地域は二割、その他の市は一割支給した。

昭和二十二年四月、さらに特地（六大都市及び之に準ずる地域）を設け、特地に限り三割に引上げた。

昭和二十六年一月一般給与法の改正で、地域区分は五段階とし、支給率は一段階毎に五％刻みで最高二五％に改められた。

なお勤務地手当は当初は俸給だけに対する支給割合を定め、家族手当については、扶養家族一人当り支給額自体に対地域別に格差を設けていたのであるが、昭和二十四年四月の改正の際、家族手当の支給額はこれを一律にし、その代りにこれをも勤務地手当算出の対象とすることに改められたものである。

勤務地手当制度の運用上最も困難であつた問題は、特別地域や、六大都市に準ずる地域に対する地区々分の指定である。昭和二十一年より同二十三年までの間において、第一次指定から第十四次指定まで行われ、当時は主務官庁たる大蔵省における査定方針も確立されず、また指定市町村の数も割合に少なかつたのであるが、昭和二十二年に入つた頃から当時の各地における食糧事情等も相反映して指定希望地域が益々増加の一途をたどり大蔵省においてもこれに対する査定方針を確立することとした。

この方針の内容は、市町村の概要、人口、戸数、面積、人口密度、業態別の戸数、農家戸数、官公庁所在地及びその職員数、主食、副食、調味料の配給量、自由物価調、交通状況、戦災状況、復興状況、主要会社、工場名、主要又は特徴的産業状況、民間復興状況その他特殊事情等の調査その地方の図面及び生計調査を提出せしめこれらに基き綜合的に査定することとしたのである。

又一方市町村の行政区画を單位とした地域別指定による不都合を緩和するために指定地域の郊外又は周辺地区に所在する学校病院等については、その官庁だけを個別的に指定する「官庁別指定」も昭和二十二年後半より逐次増大して来た。

こうしてようやく勤務地手当の問題もその重要度を増し、広く世論の反響を呼ぶに至つたので、昭和二十三年二九ベースを定めた法律第四十六号では、中央、地方にそれぞれ地域給調査会を設け構成員も職員代表政府代表をそれぞれ当て民主的な審議調査機関として指定の任に当つたのである。この審議会は設置以来十三回にわたり開かれ地域給に関する理論を検討し大いなる成果をあげたのであつたが、昭和二十三年十二月、六三ベースを定めた法律第二六五号により、勤務地手当の支給地域及び支給割合の決定に関する事務は人事院に移管された。又これと共に従来支給されていたものについては、地区々分及び支給割合共に一律に一二等の級の状況で引断されることとなり審査し、人事院の勧告案が出来るまでストップ令が施かれることになつた。

地域給の支給地域及び支給区分研究の権限が人事院に移されて以来、主としてC・P・S・其の他の研究がなされた結果、各地域の較差が次第に縮少している事が明らかになつたので、従来の特地三割、甲地二割、乙地一割、丙地なしの体系を前述の様に五段階最高二割五分に改められ、今日に至つている。（人事委員会）

養蚕の明るい前途

良い繭を多く作ろう

近く我が国は独立国になりますが、今後のあり方として、いよいよ貿易を盛んにして国の経済をしつかりしたものにせねばならない事は云うまでもありません。

終戦以来昨年まで、生糸と絹織物で得た外貨は約二億八千万ドルで、これは我が国総輸出額の約十六年は生糸で約七千万ドルをかせいでいますが、これで年間輸入食糧の約四分の一賄えるわけです。

最近の外国貿易統計によりますと、輸出品中繊維類が約半分であり、この内絹が最も多いのですが、絹の原料は殆んど輸入しております。ところで生糸は全部国内生産であり、特に輸出先はドル地域が大部分ですから外貨獲得の上からいえば絹と唯も問題にならないのであります。

我国現在の製糸設備からいえますと、年間約三一四〇〇〇万量の需が必要ですが、終戦後最も多く出来た昨年でさえ二千四百万貫の繭しかありません。従つて各地で繭の買いあさりが行われ、繭の価格が昨年高騰を続けて昨年は一万円以上となり、養蚕家もホクホクしたものです。

とにかく原料繭が絶対不足ですから、まだまだ増産されても到底足らず、この状態は当分続くものと思われます。

生糸の販路は戦争中異常に縮少しましたが、この二、三年来絹の復興運動が米国、英国、フランス、スイス等を中心として全世界にわたつて行われており、その用途も漸次広い織物になつてきております。限られた狭い国内だけに止らず世界の隅々迄関係の人達と手をたずさえて絹を普及する事は日本蚕糸業の限りない繁栄を約束する事になるのであります。

海外の需要者が常に我が国に対して望んでいることは、生糸の増産であり、又今迄の欠点であつた糸価は糸価格安法によつて今後その変動も少くなり、海外の需要は将来飛躍的に増加するものと期待されます。

尚近頃の新らしい合成繊維の出現によつて生糸が圧迫されはしないかという懸念を持たされている人もあると思いますが、繊維は原則として競走しないといわれ、絹には絹の用途があり、独特のものですし、一方世界の繊維品の消費はその六〇％を木綿が占め、絹は僅か〇、五―〇、四％に過ぎません。而もこの消費率は昔から常に一定してきており、繊維の需要が増加した場合でもこの消費率は変らず、改つて全体の消費量に比例して増加の傾向を示してきているのであります。

和歌山県では、戦前百五十万貫の繭が出来、特に繭質良好なものとして有名でした。戦争の結果食糧事態の悪化等のため縮少しましたが、この二、三年急速に繭も増えてまいりました。

現在いよいよ農家経営の多角化が要請せられておりますが、本県では、山間、中山間地帯を養蚕の適地帯とされていますので、この地方に適地適作による養蚕の普及振興が期待されています。蚕の飼い方も昔と違つて大変飼い易くなり、蚕作も少く、又今後は桑畑への肥料も沢山やる事等によつて桑園の能率も増進し、反当り收繭量も次第に増加すると思われます。

そろそろ桑苗の植付時期も迫つて来ました。養蚕のきめは真に明るいもので、県では本年、桑苗を植える人々に対して桑苗一本について二円の補助を出し、さらにこの養蚕を奨励することになりました。桑園の新植に為は改植に、ますますよい桑畑をたられ、農家の現金収入をより一層多くはかりたいものです。（農政課）

講演と講習

農事試験場で

来る三月三日午前九時から十二時まで、農事試験場で県都大学の上坂教授を招いて「昔和後の和牛をどうするか」と題する講演会が開かれます。一般の方々多数御来場下さい。

又同じく農事試験場で、三月五日から十四日まで、「家畜（綿羊、山羊、豚）の人工授精並の養成講習会」が行われます。受講者は講習の最終日に試験の上、免許状を交付されます。

受講希望の方は二月二十八日までに、もよりの農方事務所へお申込み下さい

なお講習課目は、家畜改良と疾病、生産医療論、衛生生理、和歌山県の農政、畜産行政、関係法規、人工授精及び実習、生殖器解剖消毒器具機械及び実習、繁殖生理及び実習、種付の理論及び実習、実習となつています。

B・H・Cは果して効かなかつただろうか？

先日何げなく開いた或雑誌の一頁に「驚使されてるペニシリン」と題して、こんなことが書かれていました。「ペニシリンの登場によつて、死因の第二位を占めていた肺炎による死亡は遙かに下位に下り種々の化膿性疾患も敗血症も性病も…もはや我々の敵でなくなつた。しかしペニシリンではインフルエンザは治らないし、ハシカもおたふく風邪も赤痢も腸チフスも、そしてよく効く肺炎さえもペニシリンの効かぬものがある。つまりペニシリンは万能薬ではないのだから効かぬものには効かない。それを無視して使えば二十世紀の生んだ新農薬も民間療法の類と同列になつてしまう」と。

同じようなことが稲のうんか防除に慧星の如くに現れたBHC粉剤に対しても云えます。

昨年うんか類の大発生に際してBHCが県下到るところで使用されましたが、一部の地方でBHCはうんかに効かないといはれました。

そこで県では色々ときかなかつたという原因を調べると同時に農林省農薬検査所にお願いし、三回に亘つて、来県の上拔取検査を実施してもらいましたが、BHCが本当にうんかに効果が無かつたという確証をつかめませんでした。私達が調査したところでは大部分は次のような事でした。

1 ツマグロヨコバイにも効くと思つた事

元来BHCは吸收口を持つた害虫即ちうんか類やかめむし類によく効く薬ですが我々が二口にうんかと呼んでいるのは通常四種類のうんか「セジロうんか」「トビイロうんか」「ヒメトビうんか」「ツマグロヨコバイ」を指します。この内昨年実害はあまりありませんが未曾有の大発生をした「ツマグロヨコバイ」に対しては全くといつてよいほど効果がありません。他の三種のうんかに対しては厚は三％のくろかめむし専用の粉剤でもだめなのです。初夏田代が水山見かけられるうんかや秋田圃でさかんに飛び立つうんかは殆んどセジロうんかです。

2 二化螟虫の被害と見誤り易いこと。

今年は発蛾の最盛期が例年より遅かつた事と発蛾量が多かつた事から秋になつて通常和歌山県では余り見られないほど二化螟虫が大被害を与え吾郎、十郎とあちらこちらで稲が倒伏しました。このようにBHCが大発生しますと誰が見ても外観的には螟虫の被害かうんかの被害か区別がつきません。どちらであるか調べるには稲の茎を割つて茎の内に螟虫がおるかどうか調べることです。

3 BHCの使い方を誤つていなかつただろうか。

BHC粉剤の反当撒粉量は三斤以上とされていますがこの量の少なかつた場合や、薬を稲の穂や株に充分撒粉しなかつた場合、又薬のかゝり過ぎたところとかゝらないところの出来た場合、撒粉後降雨のあつた場合等は自づから効果が落ちます。

右のことが充分守られていても薬の持続期間を忘れてはなりません。BHCは従来からある二コチン剤や除虫菊剤、デリス剤のように充分にあたつても容易に分解して効果が無くなるというようなことは少く薬を撒粉してから晴天続きの場合は四日間くらい効きます。しかし水面近くの葉鞘や葉茎等の組織の中に生みつけられているうんかの卵は本均七―八日しないと生れかえつて来ませんので、普通の年や一般の田圃では一回撒粉で充分ですが大発生した田では二―三、四回撒粉しないと再び発生するということになります。DDT乳剤を撒布すれば一回で殆んど完全に殺し得るというのはDDT乳剤の方が殺虫の持続期間が長く降雨があつても比較的薬が流されないからです。

4 其の他

BHC粉剤は秋温度が下つて来るにつれて効果は漸分落ちます。又收穫に近い稲穂にBHCをかけますと收穫した米に臭気が残ります。

以上の点から九月下旬以降のうんか防除はDDT乳剤に切換える方が安全です。

以上簡単にうんかとBHC剤について述べましたが何というても昭和二十五年、昭和二十三年に次ぐ大発生をした昭和二十六年が農家の皆さんの努力と数百トンに上るBHC粉剤の使用によつて、往年駆除当時の何十町歩何百町歩という收穫皆無からまぬかれ得た事は嬉しい事です。どうか病害虫や薬に限らず農薬に関する意見や相談はどしどし皆さん方の県農業改良課又は普及員に申出て下さい。（農業改良課）

保健婦養成講習会

五月の保健婦養成講習会を修了しないと保健婦試験を受けることができませんが近く最後の講習会を次のように開催することになりました　昨年九月から実施された新しい制度の法律によりますと保健婦になるには新制高校卒業後三ケ年の看護婦養成所を卒業して更に六ケ月以上の保健婦学校を卒業し国家試験を受けて始めて保健婦の資格を得るので入学資格又は修業期間からみて相当困難になります。わずか五ケ月間で保健婦試験が受けられるこの講習会も今回限りで終講いたします。看護婦の資格を持つた方は文化国家再建途上にある日本の公衆衛生発展のため、無い四角な鞄を持ち颯爽と自転車に乗つて訪問指導する新しい女性の職業「保健婦」を一人でも多く志望されるよう希望いたします。

△募集人員　四〇名
△考査月日　三月十一日
△考査場所　県立医科大学
△開講期日　三月十七日

詳細は県衛生部衛生課又は最寄りの保健所へお問合せ下さい。

（衛生部医務課）

紙芝居屋さんの試験

三月十二日―十三日

紙芝居は子供達に視覚と聴覚以上の影響を与えています。

この紙芝居の健全な発達と、紙芝居業者の向上をはかるため一昨年三月二十八日、和歌山県紙芝居業者条例が定められましたが、この条例では、紙芝居屋さんになるには試験をうけ、知事の許可を受けなければならないことになつています。近く次の要領により、試験を実施することになりました。

一、試験日
三月十二日、十三日

二、試験場所
和歌山大学学芸部

三、受験願書受付期日、受付場所
三月十日午後四時まで、県児童課宛提出

四、試験科目
筆記試験―国語、社会。
口述試験―児童福祉、児童教育保健衛生、公安交通についての常識
実地試験

五、提出書類
受験願書、履歴書、戸籍抄本、写真、健康診断書

生徒募集

和歌山県蚕業試験場

日本再建はまず輸出貿易から、そして農業恐慌対策には多角経営を！

現在、新らしい感覚と確信を持ち、実行力に富んだ盛務は蚕業指導者を求められています。

将来蚕業の指導者たらんとの意気にもえる青少年諸君は、奮つて応募して下さい。

一、募集人員
本科二〇名、研究科一〇名　男女共学

二、修業年限
各科とも一ケ年

三、入場資格
本科　中学校卒業生程度
研究科　本科修了生及び高校農業科卒業程度

四、出願手続
入学願書、履歴書に最終学校卒業成績証明書と身体検査書を添えて三月末迄に当場へ提出すること。

五、選考要領
出願書類につき審査選考の上合格者を決定。

六、合格発表
四月五日、当場掲示、本人へ通知する。

詳細は伊都郡応其村県蚕業試験場へ、八円切手封入の上お問い合せ下さい。